

同志社校友会愛知支部 第118回理事会

1.日 時 令和2年9月25日(金) 18時～20時

2.会 場 名古屋観光ホテル

3.出席者 43名(敬称略)

支部長 小栗成男

顧問 大島寅夫 山口茂樹

参 与 中林良夫 鈴木登

副支部長 河村正樹 犬飼敏光 横地康子 橋本篤一郎 杉崎正美(専務理事)

常任理事 平野哲始郎 大井弘久 宮崎晃吉(代理 若山哲生)

萱原昇(財務委員長) 稲熊裕之 金田利斉(事務局長) 大原和子 青木康邦

村上雅之 藪下浩二 松村陽明 正木桂 氏家鉄也 伊藤誠敏(実行委員長)

理 事 山脇実 柴田洋治郎 安藤義宗 加藤範久 水野泰二 横井克一郎 後藤正義

谷口雄二 川津智典 武田卓也 横山伸二(事務局次長) 花村賢一 宮谷英樹

榎木貴之

オブザーバー出席(承認前理事) 藤森源久 梶本一典 堀内孝明 久野亮平

事務局 杉野麻子

4.小栗支部長挨拶

世の中、多少緩和されたとはいえコロナ禍の中、多数お集まりいただき有難うございます。8月28日に常任理事会を行い議題については検討を重ねて参りました。

校友会本部会議に2度程参加して感じましたが、学校の持つ資金的な面では立命館が先行している印象を受けました。全国的には早慶・立命館がトップクラスで同志社・明治が続くというイメージを受けました。今後、募金等も積極的に行っていかなければならないと考えています。

5.審議事項

(1)理事追加承認の件(金田利斉事務局長)

正式には総会決議事項であるが、その前に本理事会にて承認を頂きたい。

藤森源久様(再任)・梶本一典様・堀内孝明様・久野亮平様のご紹介を行った。

⇒全員拍手にて承認

その後、各新理事による自己紹介を行った。

(2)令和2年度同志社校友会支部総会懇親会中止の件

(2)-1 総会中止の連絡及び総会書面決議の件(金田利斉事務局長)

(2)-2 パンフレット特別号(総会資料・活動報告作成等)の件(金田利斉事務局長)

従来通りの形の総会・懇親会は中止し総会決議は書面決議とし、パンフレット特別号の作成及びウェブ懇親会の開催の説明。パンフレット特別号は500部作成予定。

又、今後はメールでの案内が増える為、会員皆様のアドレス登録依頼を伝えた。

(2)-3 懇親会代替企画の件(伊藤誠敏実行委員長)

オンライン配信「ツイキャス プレミアム配信」を使い、事前にお金を徴収して閲覧して頂く形をとる。今回の企画が学生支援のチャリティ企画なので有料とした。

チャリティコンサートの内容は定まっていないが、校友の児玉たまみさんや、大阪支部のクリス

マスコンサートで歌った深尾多恵子さん、オペラ歌手でもある小栗支部長らにオファーしていきたい。

この企画案に対して、毎年の懇親会のように新入会員（新卒者）の紹介が行えないかという意見があり、伊藤実行委員長が懇親会中のオンラインチャットを利用して行えないか検討すると回答した。

(2)-4 HPリニューアルとバナー広告の件（萱原昇財務委員長）

今回のコロナ禍が収束した後でも以前と同じ形には戻れないと思うのでオンラインによる校友との交流を増やしていきたい。PCウェブサイト・スマホウェブサイト・フェイスブックを連携させてホームページを充実させていきたい。

バナー広告はスライドバナーを採用して広告効果を高めていきたいと考えている。

30社程度のご協力を頂ければ有難いと考えている。

又、財務委員長として送料のかかる郵送により送達をなるべく減らしてメールでのやりとりとしていきたい。オンライン対応の一環としてフェイスブック愛知同志社会という試みも行ってきたが今般、小栗支部長の同意を得て「FB同志社校友会愛知支部」と名称も変えるので多数の参加をお待ちしている。

バナー広告に対して従来のパンフレット広告と同じ会社に偏りが見えるので同じ会社ばかりに偏らないようにという意見があった。

上記(2)-1～(2)-4 に対し

⇒全員拍手にて承認

(3)本年度予算承認の件（金田利斉事務局長）

一般会計及び特別会計について説明

⇒全員拍手にて承認

(4)理事会運営負担費の件（金田利斉事務局長）

8月の常任理事会でも上程した案である。その後の正副支部長会議でも議論を行い本日の案とした。理事会運営費が赤字となっている為、その解消として負担をお願いしたい。議案での金額は支部長・顧問・参与 10,000円、副支部長 5,000円、常任理事・理事・監事 3,000円である。

これに対し

- ・運営費が赤字となっているが赤字を減らす努力を先にすべきでないか。
- ・高齢化社会が進む中、年金生活者の方で過度の負担になる人もいる。一律 3,000円が良いのではないか。
- ・金額負担に差をつけるのはどうかと思う。
- ・一口 3,000円で一口以上という形が良いのではないか。
- ・金額を多く払った人の意見が強くなる懸念がある。
- ・集金の方法及び未払いの方に対するルールを作るべきだ。
- ・強制力のない寄付金という形を取るべきだ。
- ・色々な意見があるのは確かだが運営費が赤字なのは事実なので、一度上程案で行って見たらどうか。

等々様々な意見があり。

(杉崎正美専務理事) 経費節減も当然、検討していかなくてはならない。一方で会員増加の方法も色々と考えていかなければならない。皆様の意見をもとにして更に検討を重ねる予定だが、本日の結論として金額は別として理事会運営負担費を来年度以降徴収するという点にご承認いただきたい。

⇒全員拍手にて承認

(5)募金に関する件 (杉崎正美専務理事)

新型コロナウイルス感染拡大に伴う同志社大学学生支店活動への協力をお願いとして募金をお願いしたい。2025ALL DOSHISYA 募金用紙に寄付番号 34 を選択頂き、メモ欄に「校友会愛知支部」の記載をお願いしたい。

(6)その他

その他、提案・意見無し。

6.報告事項

(1)山脇実様旭日小綬章受章の件

旭日小綬章受章の山脇実様へ小栗支部長より祝金の贈呈があり、山脇様より感謝の言葉があった。

尚、会議後、山脇実様より同志社大学の学生の為に使って欲しいと祝金の返還があり、支部長以下協議の結果、学生支援募金へ募金する事とした。

(2)2021 ラグビー同早戦の開催について (松村陽明常任理事)

四年に一度の開催が来年あり、日程は決まっていないが開催の際には応援・観客動員宜しくお願いしたい。

(3)令和 2 年度各クラブ・同好会の活動報告

当日出席者が関わる各クラブ・同行会の活動報告を行った。内容については 8 月 28 日開催の第 144 回常任理事会と同様の為、割愛する。

(4)今後のスケジュール (杉崎正美専務理事)

12 月 6 日にチャリティ企画であるオンライン懇親会が行われるので参加の程お願いしたい。

(5)その他 (組織委員会による規約の見直しの件、大学校友課からのお知らせ)

(橋本篤一郎組織委員長) 財務強化の検討等、各委員会の役割分担にあいまいな部分が見受けられるので明確化を行い校友会活性化の為に頑張っていきたい。

(杉崎正美専務理事) 校友課から連絡あり中京テレビ天気予報のフィラーに本学が出る予定なので一覽頂きたい。

(令和 2 年 10 月～12 月の火曜日 21 : 54～22 : 00 の間に放送。)

以上